

## LCV「諏訪圏情報BOX」(第19回)について

○ 放送日 平成30年1月8日(火)、15日(火)

○ テーマ  
ねこの飼い方教室の開催について

○ 出演者

諏訪保健福祉事務所 主任獣医師 あんど う まさ み 安藤 昌美

○ 聞き手とのやり取り(概要)

Q1 ねこの飼い方教室とはどのようなものですか？

- ・長野県動物愛護センター「ハローアニマル」から講師をお招きし、猫の習性や正しい飼い方について勉強をする教室で、年に1回、開催しています。飼い方教室では、猫と生活する上での触れ合い方やあそび方、猫に快適な環境をどの様に準備したらよいのか等、ねこの飼い主の皆様にご存知の情報を具体例を交えて紹介する予定です。

Q2 どうして開催しているのですか？

- ・諏訪保健所には、猫に関する相談、苦情が数多く寄せられています。その中でも多いのが、近所の猫やノラ猫による糞尿被害で困っているといった相談や、猫の飼い主の方から、猫が知らぬ間に繁殖し、数が増えて困っているなどの相談があります。こういった猫に関するトラブルを減らし、人と猫が共に楽しく暮らせる社会を目指すために、猫の本能や習性などを知って頂くために開催しています。

Q3 猫が増えすぎることによってどのような問題が起きているのでしょうか？

- ・猫に限らず、飼っている動物の数が増えすぎると、適切な世話が行き届かず、その動物自体を苦しめるだけでなく、糞尿や鳴き声などで周辺住民とトラブルとなる傾向があります。

Q4 どうして猫が増えすぎてしまうのですか？

- ・猫は非常に繁殖力の強い動物です。十分に栄養が足りていると、年に2～3回、出産することができます。1回の出産で4匹～8匹の仔猫を産みますので、1匹のメス猫から1年で20匹以上増えることができる計算になります。

猫は本能に従って妊娠・出産しますので、飼い主が責任を持って、メスは避妊手術、オスは去勢手術などの繁殖制限について、管理をすることが大切です。

**Q 5 この他にも、猫を飼う際に気を付けたいポイントはあるでしょうか？**

- ・ 是非、飼い猫は部屋の中で飼うことをお願いしたいと思っています。屋外に出していると、交通事故や病気に感染するリスクがとても高くなります。今回の飼い方教室では、猫を屋内で飼う際のポイントについてもお話ししたいと思っています。また、近年は家族と同様に大切に飼われる猫が増え、猫もとても長生きになってきました。こうした高齢猫との暮らし方や、いつ発生するか分からない災害への準備、発生した際に飼い主の皆様を知っておいて頂きたい事などについてもご紹介する予定です。

**Q 6 最後に一言**

- ・ 猫の飼い方教室は、来年、2月17日（日曜日）、午前10時30分から正午まで、場所は長野県諏訪合同庁舎5階講堂で開催します。  
参加は無料で、事前申し込みも不要です。
- ・ 猫を飼っている方、猫の飼い方に興味のある方、猫に関するトラブルで困っている方など、どなたでもお気軽にお越しください。
- ・ ご不明な点は、諏訪保健福祉事務所までお問合せください。  
電話は0266-57-2929直通となっています。
- ・ 年に1度の機会ですので、たくさんの皆様のお越しをお待ちしております。